

令和6・7年度長野県介護支援専門員協会 理事立候補

立候補者氏名(支部)	立候補理由・自己PR
<p>コバヤシ ヒロミ 小林 広美</p> <p>(北信)</p>	<p>一般社団になると同時に日本協会と一本化したことにより、職能団体として全国組織とのつながりが密になりつつあります。私は本年度、日本介護支援専門員協会の副会長としても、制度改正や能登半島災害支援にも関わってきました。その経験も活かしながら、長野県の協会の体制も継続性のあるものに整えていきたいと思っています。</p> <p>2040年に向けて第9期介護保険計画のスタートを迎え、なお一層職能としての質の向上と地位確立に向けて全国組織と力を合わせて取り組んで参りたいと考えます。</p> <p>また、令和6年度は全国大会を控え準備を進めている途中です。長い時間をかけて役員の方々とともに企画をしてきた全国大会を成功させるために、大会当日までしっかりと与えられた役割を全うしたい思いから立候補いたしました。</p> <p style="text-align: center;">協会理事として行ってみたいこと／希望等</p> <p>令和6年に長野県で開催される全国大会を成功させたい。</p> <p>研修会に参加するだけが協会の会員のメリットでなく、協会の会員であることによって、意見を述べられる権利があることがメリットであることを会員の皆さんに理解してもらえるように、役員や協会の活動をすることで、知識が広がったり、人脈が広がったりするので、大変だけれど楽しいことを多くの会員さんにわかってもらいたい。</p> <p>協会の活動に参加することで、介護支援専門員をやってみたいと思う人が増えるように、人材育成やつながりの場になるように、会員の皆さんがこんな職能団体にしよう意識してもらえるような協会にしたい。</p>

推薦者氏名(支部)	推薦理由
<p>タムラ ヤスノリ 田村 安則</p> <p>(北信)</p>	<p>介護支援専門員としての経験、知識が豊富で研修会講師、各種会議体へも意欲的に協力され、介護支援専門員の質の向上に尽力されています。</p> <p>また、長野県介護支援専門員協会理事としての経験も長く、今後も更なる活躍が期待できます。</p>

推薦者氏名(支部)	推薦理由
<p>ミヤオ カヨコ 宮尾 加容子</p> <p>(北信)</p>	<p>被推薦者は、現長野県介護支援専門員協会会長及び中野市地域包括支援センター北信総合病院主任介護支援専門員としてご活躍中です。その行動力と統率力は、長野県介護支援専門員協会の発展、ひいては、地域社会の発展のために必要不可欠な人材と考えております。また、常日頃から、私たち介護支援専門員の相談等に気さくにご対応いただき、的確な指示を与えて下さいます。</p> <p>今後とも、私たち介護職のリーダーとして活躍されることは、私達介護支援専門員の総意でございます。</p> <p>以上のように、被推薦者は、人物・適性ともに相応しいと考え、推薦いたします。</p>